

平成30年 第11回（定例会）

厚真町教育委員会会議録

1 開会

平成30年9月27日（木）午後2時30分

2 閉会

平成30年9月27日（火）午後3時57分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 佐藤 泰夫 伴 俊行 金光 えり 長門 茂明

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 伊藤 文彦 生涯学習課参事 木戸 達也

5 会議録署名委員の指名

（ 佐藤 泰夫 ）

（ 金光 えり ）

6 教育長報告

（1）行事参加等の動向

（資料1）

【質疑】

佐藤職務代理：学校施設の大きな被害はなかったか。

遠藤教育長：施設は建設課の方で発災後すぐに確認を行った。応急的に修繕しなければならない部分はすぐに対応した。厚真中のグラウンドには大きな亀裂や地すべりがあり、国や道の担当者に確認いただく。

伴委員：現在体育館が避難所になっている。授業等への支障はないか。

遠藤教育長：4校中3校が町の避難所指定になっている。よって、すぐに避難所を開設した。体育の授業については、グラウンドを使ったり厚真高校の体育館を借りたりして行っている。

7 所管報告

学校教育グループ・学校給食センター

（1）学校施設・学校給食センターの被災状況と今後の見通し

【質疑】

伴委員 : 上厚真大橋と中央小の坂下は通学路となっているので、できるだけ早く復旧すべきでは。今後の見通しを確認したい。

遠藤教育長 : 中央小の坂下は、現在応急的に土のうを置いて対策している。今後の雨なども心配される。地すべりという問題もあるので慎重に対応していく。

伴委員 : 今、子どもらは遠回りして通学している。早急に復旧するよう教育委員会から働きかけはできないか。

木戸参事 : 中央小の坂下はデリケートな部分なので、慎重に対策案を検討していきたい。

遠藤教育長 : あの場所は人命にも影響を及ぼす可能性があるので優先度が高い。

社会教育グループ

(1) 社会教育施設の被災状況と今後の見通し

【質疑】

伴委員 : 鹿沼小が危ないということである。建物内に出土があると思うが、他の場所に移すなり何か手を打たなくていいのか。

伊藤課長 : 今は建物が倒壊する危険性があるので、作業員を中に入らせることができない。

遠藤教育長 : 比較的重要な物は軽舞小にある。鹿沼小にあるものは細かいものが多い。ランクは多少低いものになる。だが、決して捨てることはできない。

長門委員 : 地割れに沿って校舎に大きな亀裂が入っている。非常に危険な状態である。

8 議案

議案第1号 厚真町教育委員会事務局職員の人事について

【質疑】

遠藤教育長 : 提案どおり決定してよろしいでしょうか。

全委員 : 異議なし。

9 協議

(1) 平成30年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

(資料2)

【質疑なし】

10 その他

(1) 平成30年度教育委員学校訪問及び道内視察研修について

- ・学校訪問 ⇒ 延期
- ・道内視察研修 ⇒ 見送り

11 次回委員会の開催日程

- ・10月30日(火) 午後2時30分(予定)

12 閉会

厚真町教育委員会会議規則第18条の規程により署名する

平成 年 月 日

教育長

平成 年 月 日

署名委員

平成 年 月 日

署名委員

平成 年 月 日

生涯学習課長（調製）